

事例5：アルプススチール株式会社（新規コンセプトにもとづくビジネスの新規創出）

新事業創出

ビジネスモデル検討

ブランディング強化

■ 知的財産経営実践の概要

解決
したい
課題

新規事業の円滑なリリースを目指す

- 新事業を創出するにあたり、製品の見せ方・伝え方といった発信の仕方について十分な練り上げができていない。
- 事業性について早期実現させるための準備が十分とは言えない。

ハンズ
オン
支援

新事業を円滑に進めるための諸活動を整理し、事業計画を固め、以降のブランディングにつなげる
訪問支援：3回

専門家によるハンズオン支援

- 事業の新規創出に向けた諸準備について、考え方や準備内容に関する議論を実施
- 事業コンセプトの再定義、商品のデザイン面のブラッシュアップ、事業計画全体のブラッシュアップ、知財活動の事業計画への反映などについて助言

結果
・
成果

目指す将来像を改めて設定し、それに基づく事業計画案を策定。
商品コンセプトについても再考した。

今後の取組課題

- ✓ 事業計画を引き続きブラッシュアップさせリリースに向けた円滑な進捗を図る。
- ✓ 商標戦略を定め、この事業のブランディング活動を進捗させる。

■ 取組の詳細

- コンセプトキーワードの設定とそれに「鉄」のイメージを重ね事業の将来像を検討、共通認識を得た。
- 事業コンセプトに沿った事業の企画検討を、ターゲット顧客を絞り込みつつ進めることを助言。
- 事業計画案を作成し、数値計画、スケジュール・取組事項・役割分担、商品イメージ等について議論。
- 内容について不足点や加えるべき視点を助言し、今後のブラッシュアップについて社内プロジェクトチーム内の理解を深めた。
- 作成した事業計画案をたたき台に、ビジネス・デザインの観点から商品開発に関する議論を継続（事業計画上の不足点、「+α」の発想・着想の考え方、今後共通させるコンセプトからの乖離への対応、ターゲット顧客の絞り込みの考え方（課題設定の方法）ほかについて助言）。



■ 企業の声

今回のハンズオン支援の中で新規事業への視野が広がったと感じております。新規ビジネスの創出を進めていく中で、事業のコンセプトデザインやマーケティング等を支援専門家の方から助言を頂きました。事業計画を試案する中で数値目標やスケジュール等、より具体的に内容をブラッシュアップすることが出来ました。社内だけでは足りなかった知見を今回の支援を通して得ることができ、今後の新事業の円滑なリリースにつなげて参ります。

■ 企業概要

業種	製造業（鋼製事務用什器）				
住所	愛知県名古屋市	URL	http://alps-steel.com/		
創業	1938年10月	従業員数	175人	資本金	8,000万円

■ 支援専門家（回数）

支援コーディネータ
中小企業診断士（3）
同行専門家
デザインプロデューサー
（3）